



★参加には大会参加申し込みが必要です。

詳しくは同封の要項または全書研HP（右QRコードから見るができます）をご参照ください。

## 幼小連携に関する活動公開 「水書用筆を用いた就学前の文字遊び」

大会1日目 令和5年11月17日（金） 14:00～15:00

武蔵野大学雪頂講堂におけるオンライン公開

武蔵野大学附属幼稚園における活動をリアルタイムで中継いたします。

❖実践者 武蔵野大学教授 廣瀬裕之  
日本女子大学特任教授 土上智子  
(ピアノ伴奏) 高牧恵里

## 幼稚園パネルディスカッション 「水書用筆を用いた就学前の文字遊び」

大会2日目 令和5年11月18日（土） 14:10～15:00

武蔵野大学1101教室

❖コーディネータ 武蔵野大学教授 廣瀬裕之  
❖パネリスト 神奈川県立保健福祉大学大学院教授 笹田 哲  
日本女子大学特任教授 土上智子  
武蔵野大学教授 義永睦子

### コーディネータ、パネリスト紹介



廣瀬裕之（ひろせ ひろゆき）

本大会運営委員長  
武蔵野大学教育学部教育学科  
教授

大学では、書道実技・書写書道教育・書道史の研究に携わりながら、附属幼稚園では、課外活動としての「幼児期の文字遊び」を担当。園児への水書用筆の活用方法と、遊びの中から文字に親しめるような実践方法を研究している。



笹田 哲（ささだ さとし）

神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部リハビリテーション学科学科長、作業療法学専攻教授、作業療法士

書字活動につながる、幼児期に必要な運動等に関する研究を進めている。作業療法と学校・園を数多く訪問して、発達に気になる子どもたちの支援に取り組んできた。NHK『ウワサの保護者会』『まいにちスクスク』に出演『ストレッチマン』番組委員も務める。著書多数。NHK 特別支援教育番組『ストレッチマンV』番組企画委員も務める。著書多数。



土上智子（つちがみ のりこ）

日本女子大学  
人間社会学部  
教育学科特任教授

公立小学校校長を11年間歴任。小学校低学年における水書用筆活用の効果について検証し、現学習指導要領への掲載に貢献。現在は、水書用筆の幼小連携教育での活用の可能性について研究を進めている。



義永睦子（よしなが むつこ）

武蔵野大学教育学部幼児教育学科教授、臨床心理士、前 OMEP（世界幼児教育・保育機構）日本委員会事務局長

人格形成の基礎となる乳幼児期の遊びを通じた総合的な学び、子どもの発達に応じたかかわりについて、自治体や園にて保護者・保育者の相談に応じ、保育研究を進めている。『子ども理解と教育相談—移行期支援の視点から』（東洋館出版社）など著書多数。